

兵庫県のみ漁場環境情報 (鹿ノ瀬海域 2号)

播磨灘全域において大型珪藻コシノディスカスが確認されています。この海域においても依然として全般にやや多く見られており、窒素は前回 (11/4) 調査同様の低い値となっています。

(水温) 漁場平均19.6℃。平年比0.5℃、昨年比1.1℃ともに低い。(塩分) 平均31.98psu。前回 (31.93) より約0.05psu高い。
 (栄養塩、珪藻) 窒素が1μg-at/L前後と低かった北角から中央・北東角にかけての海域において、コシノディスカスは海水1Lあたり20~50細胞と少なかった。それ以外の地点では100~200細胞とやや多く見られたが、前回調査と比較し減少している。明石海峡部周辺の窒素は2μg-at/L前後の値を示しているが、その海域ではコシノディスカスが500~600細胞、地点①のカンタマにおいても同様の傾向が伺えた。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	20.6	19.6	20.1	20.7
窒素	1.6	1.2	4.8	3.6
リン	0.43	0.45	0.60	0.61

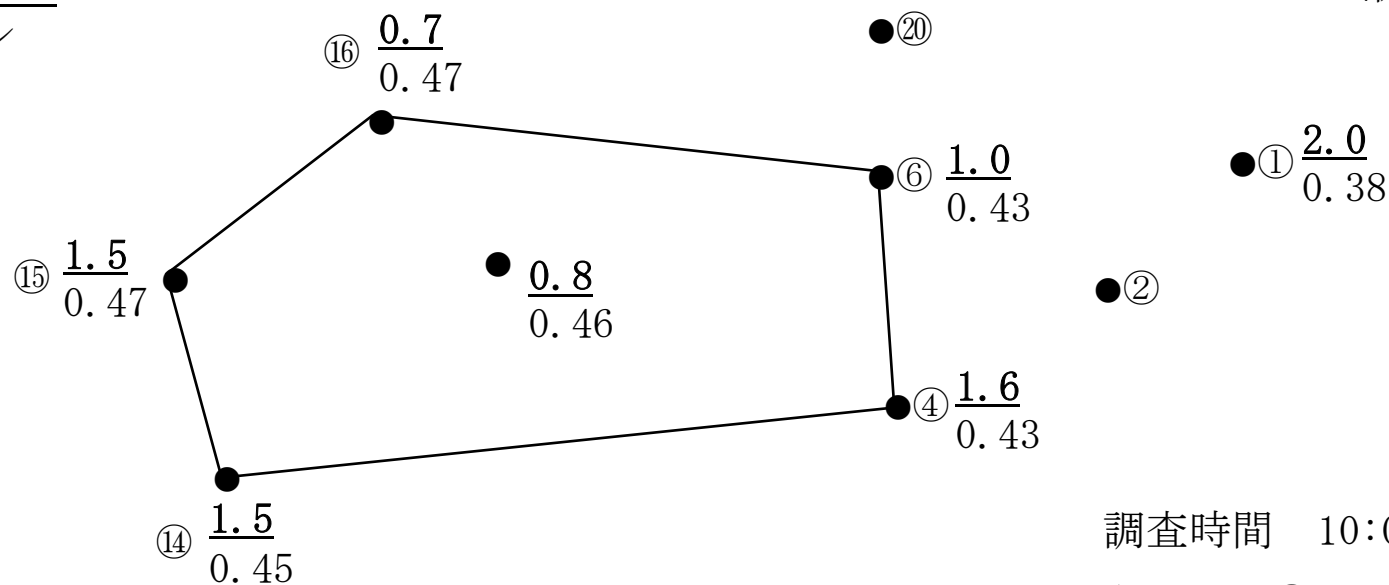
(11/4) (11/12)

2020年11月12日調査

栄養塩図

潮：下げ潮

窒素
リン



調査時間 10:00~10:47

(カンタマ① 7:44 上げ潮)

水温・塩分図

水温
塩分

